

第1章 利用顧客と施設の実態把握

(1) 調査結果: 利用顧客調査(新規顧客/既存顧客)

本節では、利用ニーズの調査結果から、分析視点①として「スポーツ合宿地としての神栖市の存在感と潜在力」に係るデータをまとめました。なお、新規顧客調査は20競技種目のスポーツ団体を対象にして実施しましたが、回収数が50サンプルを超えたサッカー、野球、テニスを主要3競技種目とし、分析対象としました。

分析視点① スポーツ合宿地としての神栖市の存在感と潜在力

■分析結果

- 1) 神栖・波崎地域は、合宿地としてどんな位置づけにあるか？
 - ・神栖・波崎地域はサッカーの合宿地として首都圏近隣地域の中で屈指の利用実績があり、茨城県内でも大学の体育系運動部やサッカーの合宿地として利用が集中している
- 2) 合宿地決定理由（神栖・波崎と秩父の比較）
 - ・サッカーの合宿地として神栖・波崎が選ばれる理由（利用実績第1位の秩父を上回る項目内容）は、「安い・近い・短い」に加えて「利用しなれたスポーツ施設」、「合宿に専念できる環境」などが挙げられている
- 3) 神栖市での合宿意向（スポーツツーリズムパンフレットを見た上で）
 - ・高校・大学、サッカー、アメリカンフットボールでの合宿意向が際立っている

■詳細結果 1) 神栖・波崎地域は、合宿地としてどんな位置づけにあるか？

新規顧客全スポーツ団体では、3年以内のスポーツ合宿地、競技種目別でみた場合でもサッカー、野球では《秩父》が、テニスは《白子》が最も利用されています。

《神栖・波崎》は、全スポーツ団体では4.3%で13位、サッカーでは《箱根》と同率の12.0%で3位、野球では出現がなく、テニスでは2.9%で16位（同率は全10地域）と、サッカーの合宿地としての利用度が高いことがわかりました。（東京都近隣10県50地域中）

- [秩父]が最も利用されている
- [九十九里][白子][館山]の千葉県が上位に集中

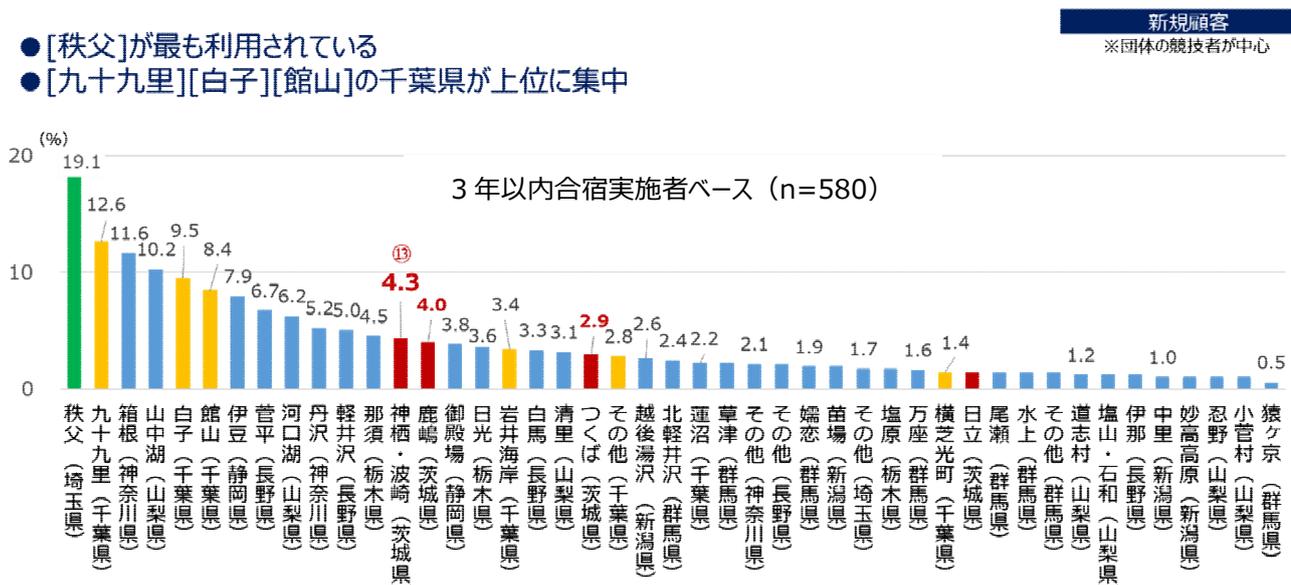


図 1-1 3年以内の合宿地（全スポーツ団体）

サッカーの場合 (n=83) 3年以内合宿実施者ベース

●サッカーでは【神栖・波崎】は第3位, 【秩父】が飛び抜けて第1位に位置する

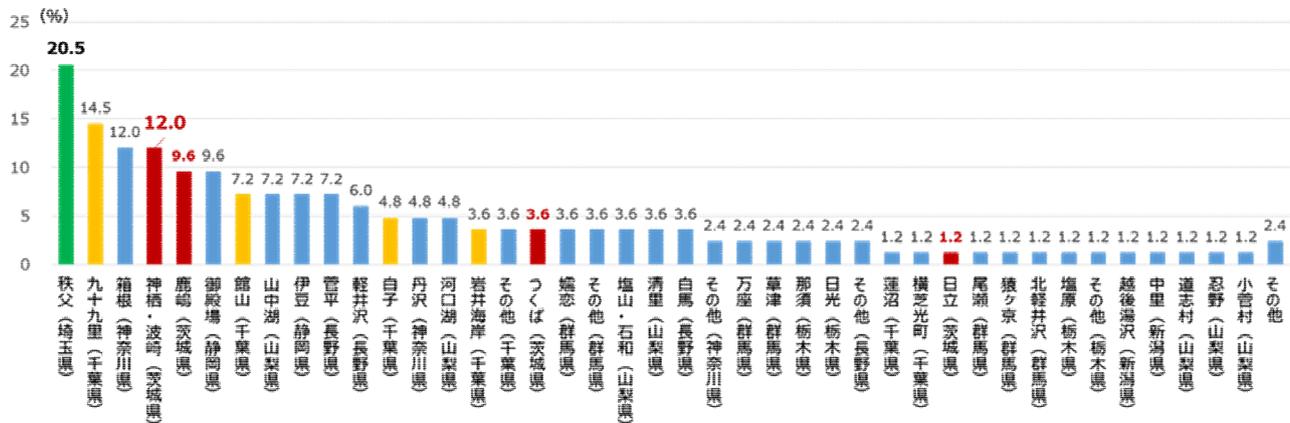


図 1-2 3年以内の合宿地 (サッカー)

野球の場合 (n=52) 3年以内合宿実施者ベース

●野球でも、【秩父】が圧倒的な第1位

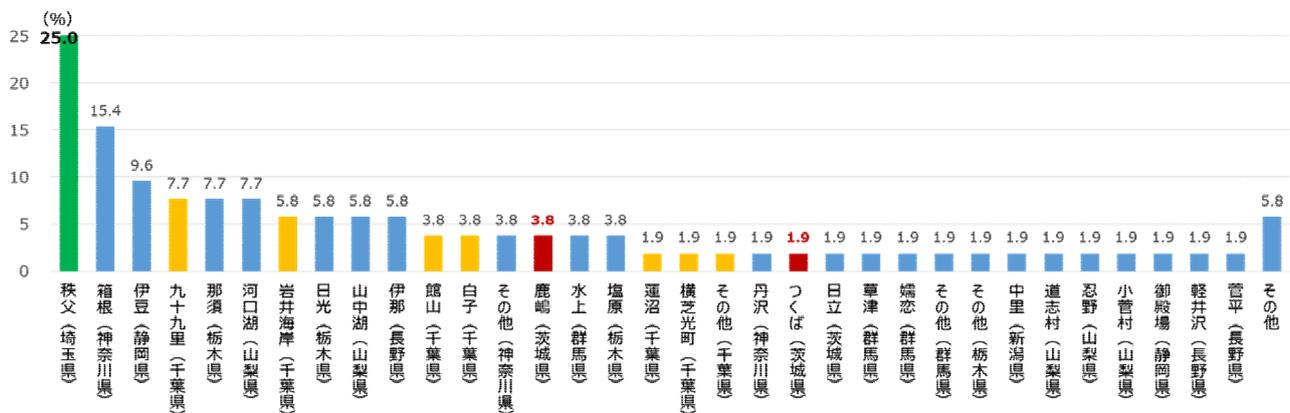


図 1-3 3年以内の合宿地 (野球)

テニスの場合（n=68）3年以内合宿実施者ベース

●テニスでは[白子]が第1位、山中湖が第2位、秩父が第3位

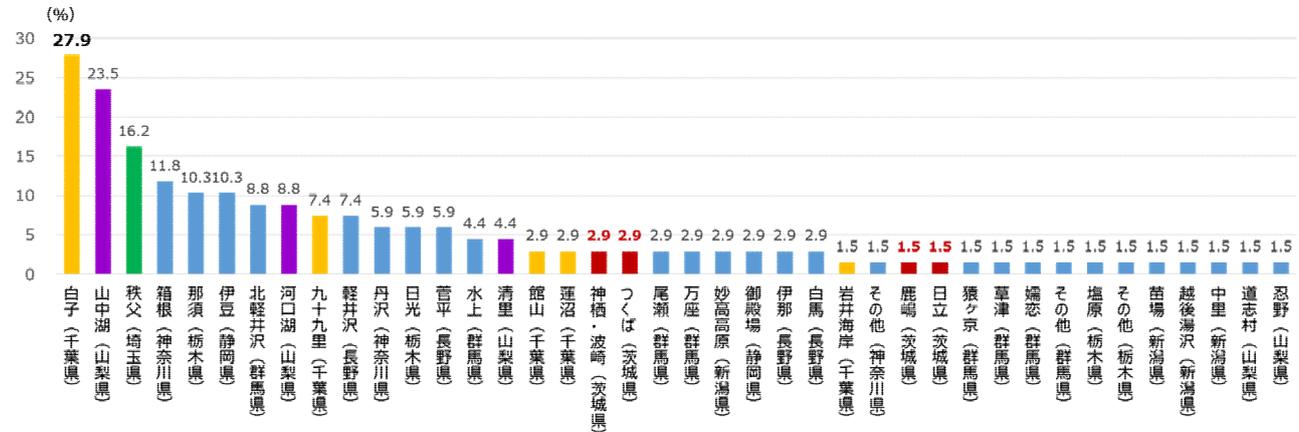


図 1-4 3年以内の合宿地（テニス）

茨城県内の合宿地の中では、大学の体育系運動部やサッカーの合宿地としてのシェアが高く、前者は71.4%、後者は58.5%を占めています。

茨城県内での合宿地としての位置づけ

●[神栖・波崎]は、大学の体育系運動部、サッカーに集中
 (茨城県での合宿実施のうち、大学の体育系運動部は7割が、サッカーは6割を占めている)

3年以内合宿実施者ベース ※ n=30以上の競技種目	全体 (人)	茨城県 計 (%)	【茨城県】神栖・波崎 (%)
全体(人)	580	10.3	4.3
団体種類別／高校の課外クラブ	37	8.1	2.7
大学の体育系運動部	59	11.9	8.5
大学のサークル	83	15.7	4.8
地域のクラブ	282	8.2	3.2
勤務先関係のクラブ・サークル	80	10.0	3.8
その他	39	15.4	7.7
競技種目別／サッカー	83	20.5	12.0
野球	52	5.8	-
テニス(硬式・軟式)	68	5.9	2.9
ラグビー	36	5.6	-
アメリカンフットボール	37	13.5	5.4
自転車・ロードサイクリング	30	13.3	3.3
チアリーディング	30	13.3	6.7

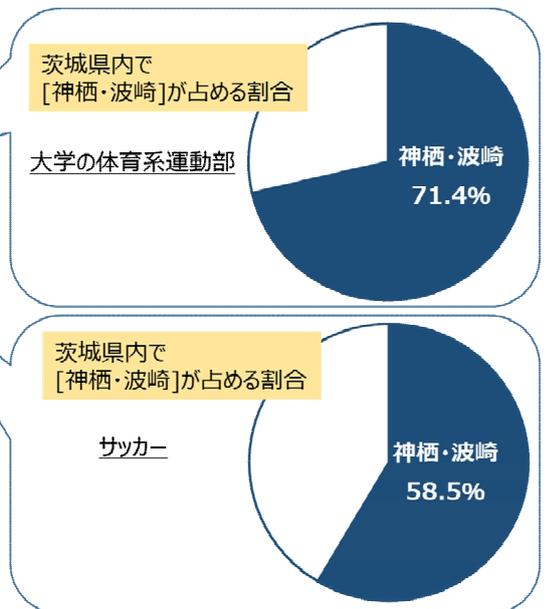


図 1-5 3年以内の合宿地（茨城県内で占める割合）

■詳細結果 2)合宿地決定理由(神栖・波崎と秩父の比較)

《神栖・波崎》での合宿決定理由として、「利用しなれたスポーツ施設」、「合宿に専念できる環境がある」、「移動時間が短い」という点が上位にあります。また、前述の最も合宿利用されている《秩父》との合宿決定理由の比較でも、秩父よりも上位となっています。

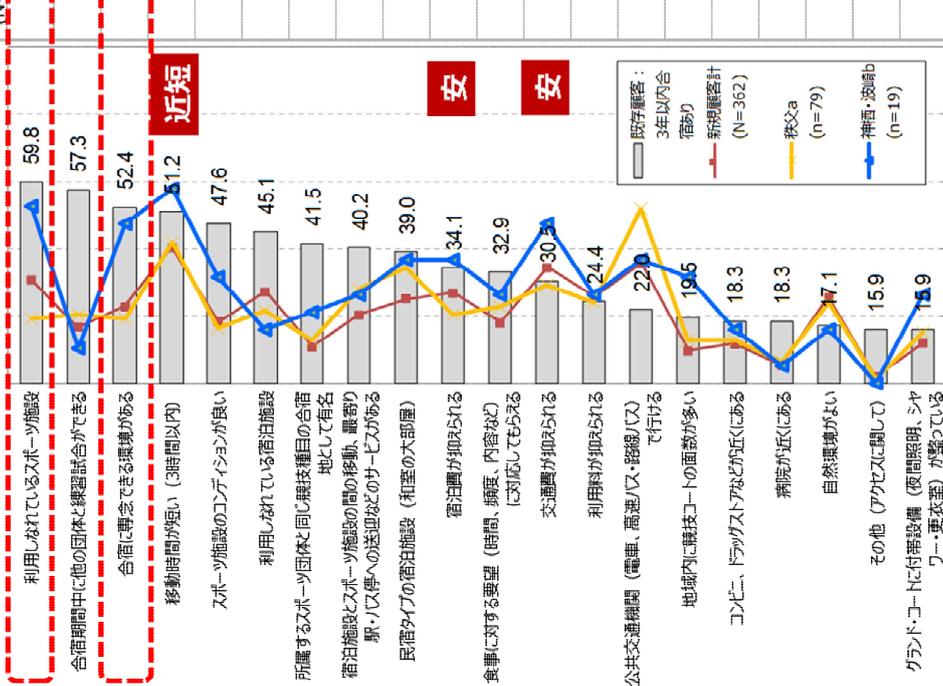
《秩父》は、「公共交通機関で行ける」、「合宿期間中に他団体と練習試合ができる」、「自然環境がよい」、「利用しなれている宿泊施設」の4項目が5ポイント以上《神栖・波崎》よりも上回っています。

(次頁, **図 1-6 3年以内の合宿地決定理由(既存顧客, 新規顧客)** を参照)

- 神栖・波崎が選ばれる理由は、安近短もあるが、利用しなれたスポーツ施設、合宿に専念できる環境が上位にある

既存顧客

※団体の指導者・コーチ等が中心



既存顧客のうち、(神栖市で3年以内合宿あり) n = 82の上位20項目

- 新規顧客計より10pt以上高い
- 新規顧客計より10pt以上低い
- 神栖・波崎 - 秩父 ≥ 10pt

新規顧客

※団体の競技者を中心

合宿地別	新規顧客計 (N=362)	秩父 (n=79)	神西・波崎 (n=19)	b-a
利用しなれたスポーツ施設	30.9	19.0	52.6	33.6
合宿期間中に他の団体と練習試合ができる	16.6	20.3	10.5	-9.8
合宿に専念できる環境がある	22.9	19.0	47.4	28.4
移動時間が短い (3時間以内)	40.3	41.8	57.9	16.1
スポーツ施設のコンディションが良い	18.2	16.5	31.6	15.1
利用しなれた泊施設	27.3	21.5	15.8	-5.7
所属するスポーツ団体と同じ競技種目の合宿地として有名	10.8	12.7	21.1	8.4
宿泊施設とスポーツ施設の間の移動、車寄り駅・バス停への送迎などのサービスがある	20.4	27.8	26.3	-1.5
民宿タイプの宿泊施設 (和室の大部屋)	25.1	34.2	36.8	2.6
宿泊費が抑えられる	26.8	20.3	36.8	16.5
食事に対する要望 (時間、頻度、内容など) に対応してもらえる	18.0	22.8	26.3	3.5
交通費が抑えられる	34.3	29.1	47.4	18.3
利用料が抑えられる	25.7	24.1	26.3	2.2
公共交通機関 (電車、高速バス、路線バス) で行ける	35.6	51.9	36.8	-15.1
地域内に競技コートの面数が多い	9.7	12.7	31.6	18.9
コンビニ、ドラッグストアなどが近くにある	11.6	12.7	15.8	3.1
病院が近くにある	5.2	6.3	5.3	-1.0
自然環境が良い	25.7	24.1	15.8	-8.3
その他 (アクセスに関して)	1.9	1.3	-	-1.3
グラウンドコートに付帯設備 (夜間照明、シャワー・更衣室) が整っている	11.9	15.2	26.3	11.1

図 1-6 3年以内の合宿地決定理由 (既存顧客, 新規顧客)

■詳細結果 3)神栖市での合宿意向

神栖市が作成したスポーツツーリズムのパンフレットを提示した上で回答を得た神栖市での合宿意向は、新規顧客の団体では、高校・大学の団体や、競技種目別のサッカー、アメリカンフットボールが6割以上で際立っています。

既存顧客の団体のうち3年以内の神栖市内合宿実施団体は合宿意向が98.4%に上っており、リピート需要が見込まれます。

(次頁, 図 1-7 神栖市での合宿意向(スポーツツーリズムパンフレットを見た上で) を参照)

■分析視点①分析結果のまとめ

分析結果を要約しますと、神栖市の合宿地としての現状は、大学の体育系運動部やサッカー合宿において利用頻度が高く、合宿に専念できる環境や利用しなれたスポーツ施設の存在、さらには「安い・近い・短い」という合宿環境や移動環境において、他地域よりも優位性があると言えます。

また、リピーターなどの合宿意向が高くさらなる需要が見込めることから、合宿地としての神栖市の潜在力も確認することができました。

- 高校・大学、サッカー、アメリカンフットボールで合宿意向が際立っている
- [神栖・波崎] で3年以内の合宿実施団体では、レポート意向がほぼ100%

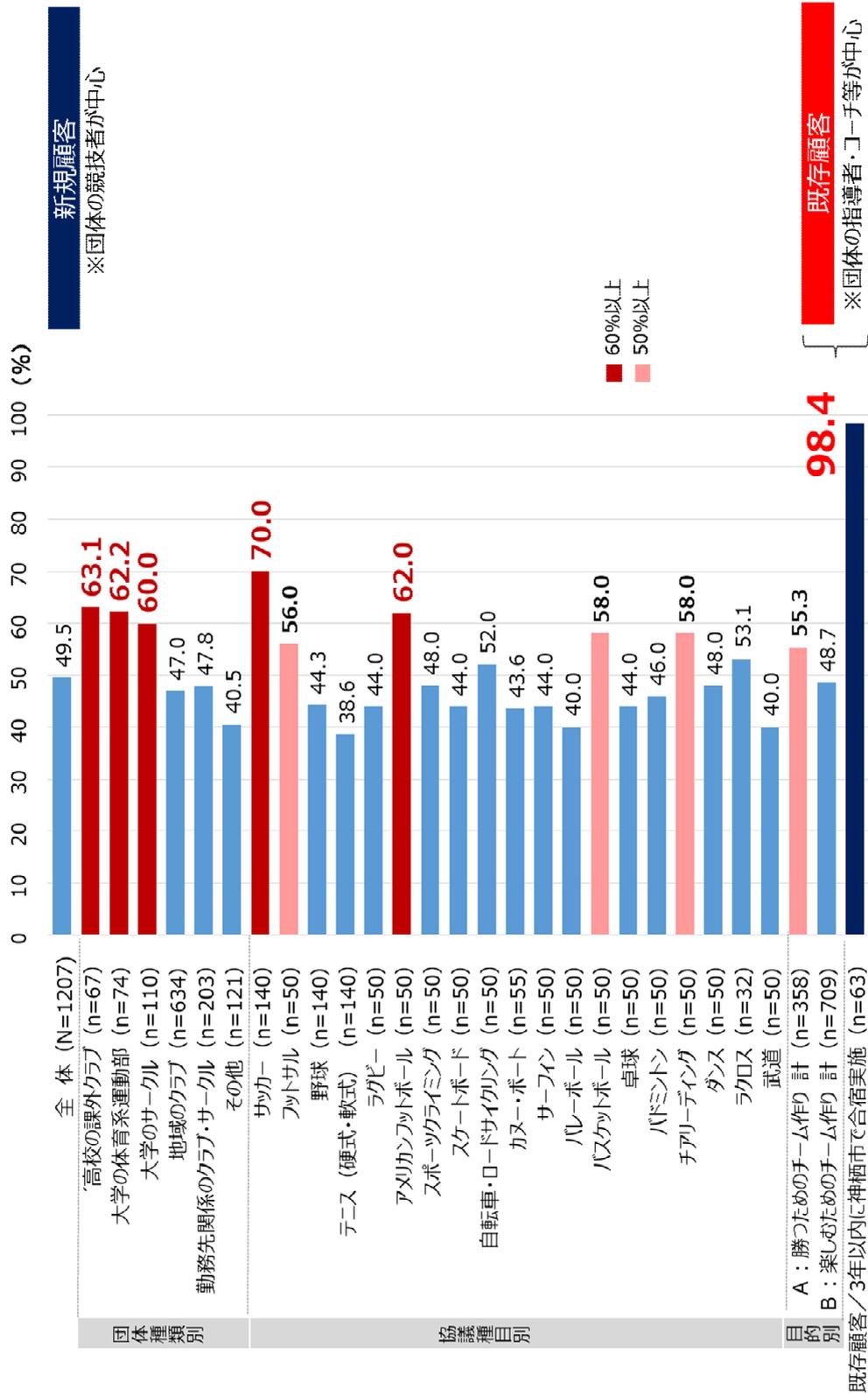


図 1-7 神栖市での合宿意向 (スポーツツリーズマップフレットを見た上で)

(2) 調査結果:スポーツ合宿地に期待される(魅力となる)施設機能・サービス

本節では、利用ニーズの調査結果から、分析視点②として「スポーツ合宿に対する顧客ニーズに係るデータ」を集約しました。

分析視点② スポーツ合宿に対する顧客ニーズ —スポーツ合宿に求められる施設機能・サービスとは?—

■分析結果

1) 宿泊施設が想定する顧客ニーズと利用顧客が魅力に感じることの違い

- ・利用者側が魅力に感じることは「体調不良・ケガなどへの対応」、「安全に配慮したグラウンド・コート」の提供、「整備や清掃の行き届いたグラウンド・コート」の提供が上位にある
- ・宿泊施設側では「地域の熱心な受け入れ姿勢」、「交流試合・練習試合のアレンジ・手配」、「ミーティング用会議室・研修室の提供・手配」が上位にある

2) 利用顧客の属性別にみた顧客ニーズ

- ・サッカーの指導者や勝つためのチームづくりをする団体においては、安心・安全・整備の行き届いた競技環境に加えて、食事の質・量・タイミングなどを重要視する

3) 宿泊施設からの神栖市スポーツツーリズムに対する意見

- ・スポーツ関連のイベントの開催や大型スポーツ大会の誘致、設備改修などへの要望あり

以下に、宿泊施設・既存顧客・新規顧客の比較や主要3競技種目の既存顧客・新規顧客の比較、チーム作りの方向性で比較した詳細結果を記載します。

■詳細結果 1) 宿泊施設が想定する顧客ニーズと利用顧客が魅力に感じることの違い

宿泊施設は、「地域の熱心な受け入れ姿勢」、「交流試合・練習試合のアレンジ・手配」、「ミーティング用会議室・研修室の提供・手配」などが上位3項目である一方、利用者側は「体調不良・ケガなどへの対応」、「安全に配慮したグラウンド・コート」の提供、「整備や清掃の行き届いたグラウンド・コート」の提供が上位3項目に挙がっており、安心・安全で整備の行き届いた競技環境を重視しているといえます。

以降の項目をみると、利用者側では「効果的な食事の質・量・摂取時間」、「屋外施設のコンディション不良時の代替施設の提供・手配」、「地域内でのアクセスのよさ」などが続いています。いずれも宿泊施設側では上位に挙がっておらず、これらのニーズへの対応が合宿の満足度の高める上で重要です。

(次頁、図 1-8 宿泊施設からみた顧客のニーズと利用顧客からみた魅力ある機能・サービスを参照)

●提供側と利用側では違いがある：食事内容や雨天時等の代替施設、地域内のアクセス等へのニーズ対応が必要

宿泊施設		既存顧客（団体指導者中心）／神栖市内で合宿実施		既存顧客（団体指導者中心）		新規顧客（県外の団体所属の個人）	
顧客のニーズ（必要性・重要性）が高い (%)	N=28	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する魅力度 / 5段階評定のTOP2BOX (%)	n=63	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する魅力度 / 5段階評定のTOP2BOX (%)	N=111	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する魅力度 / 5段階評定のTOP2BOX (%)	N=1207
1 地域全体が合宿の受け入れに熱心	60.7	1 体調不良・ケガ等への対応	100.0	1 体調不良・ケガ等への対応	97.3	1 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コート	75.1
2 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	57.1	2 安全に配慮したグラウンド・コートの提供	98.4	2 安全に配慮したグラウンド・コートの提供	96.4	2 体調不良・ケガ等への対応	74.5
3 ミニテイング用の会議室・研修室の提供・手配	46.4	3 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートの提供	92.1	3 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートの提供	94.6	3 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	72.4
4 エンフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	46.4	4 筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	88.9	4 筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	90.1	4 安全に配慮したグラウンド・コートの提供	72.1
5 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートの提供	42.9	5 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配	85.7	5 地域内でのアクセスのよさ	86.5	5 地域内でのアクセスのよさ	67.6
6 著名選手・指導者、メンタル・トレーナー、スポーツ栄養士等を招いた指導者、競技者向けの研修合宿の開催	42.9	6 地域内でのアクセスのよさ	85.7	6 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配	84.7	6 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配	62.6
7 安全に配慮したグラウンド・コートの提供	39.3	7 エンフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	82.5	7 エンフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	80.2	7 エンフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	61.1
8 年間複数回の利用がある／毎年利用がある団体への特典・優遇	39.3	8 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	77.8	8 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	75.7	8 筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	59.2
9 体調不良・ケガ等への対応	35.7	9 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	77.8	9 エンフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	74.8	9 エンフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	58.7
10 スポーツの国際大会、全国大会、JPO・美業団大会の開催に熱心	35.7	10 地域全体が合宿の受け入れに熱心	77.8	10 ビス	74.8	10 宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	58.2
11 スポーツ以外のイベント（音楽フェス、ダンスコンテスト等）の開催に熱心	35.7	11 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	76.2	11 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	73.0	11 年間複数回の利用がある／毎年利用がある団体への特典・優遇	52.1
12 (世の中的に) 新しい競技種目の合宿の誘致に熱心	35.7	12 職習駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	76.2	12 地域全体が合宿の受け入れに熱心	73.0	12 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	51.9
13 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	32.1	13 使いやすく清潔な更衣室、シャワールームの提供	73.0	13 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	72.1	13 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	50.2
14 職習駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	32.1	14 職習駅が利用できる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	73.0	14 年間複数回の利用がある／毎年利用がある団体への特典・優遇	72.1	14 競技種目で使用する道具（ボール、クラブ、ゴルフクラブ等）の貸出し	49.9
15 地域内でのアクセスのよさ	32.1	15 宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	69.8	15 ミニテイング用の会議室・研修室の提供・手配	71.2	15 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	49.8
16 屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替施設の提供・手配	28.6	16 職習駅が利用できる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	68.3	16 職習駅が利用できる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	71.2	16 地域全体が合宿の受け入れに熱心	49.2
17 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	28.6	17 ミニテイング用の会議室・研修室の提供・手配	66.7	17 宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	70.3	17 職習駅が利用できる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	49.1

図 1-8 宿泊施設からみた顧客のニーズと利用顧客からみた魅力ある機能・サービス

■詳細結果 2)利用顧客の属性別にみた顧客ニーズ

安心・安全で整備の行き届いた競技環境に加えて、サッカーの指導者（既存顧客）や勝つためのチームづくりをする団体においては食事の質や量・タイミングなども重要視しており、これらのニーズへの対応をする必要があります。

また、競技者（新規顧客）ではサッカー・野球・テニスに共通して、コンディション不良時の代替施設の提供・手配や使いやすく清潔な更衣室・シャワールームへの魅力が高く、さらにサッカーでは交流試合・練習試合のアレンジ・手配、テニスでは合宿プランへの魅力が高くなっています。

(次頁以降、**図 1-9 サッカー・野球・テニス別:利用顧客からみた魅力ある機能・サービス** 及び
図 1-10 チーム作りの方向性別:利用顧客からみた魅力ある機能・サービス を参照)

●相違点：競技者は共通して更衣室・シャワールームへの、サッカーの指導者は食事内容へのニーズが高い

既存観客（団体指導者中心）/サッカー		新規観客（県外の団体所属の個人）/サッカー		新規観客（県外の団体所属の個人）/野球		新規観客（県外の団体所属の個人）/テニス（硬式・軟式）			
スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する 魅力度/5段階評定のTOP2BOX (%)	n=85	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する 魅力度/5段階評定のTOP2BOX (%)	n=140	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する 魅力度/5段階評定のTOP2BOX (%)	140	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する 魅力度/5段階評定のTOP2BOX (%)	n=140		
1	安全に配慮したグラウンド・コートへの提供	97.6	80.0	1	整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートの提供	76.4	1	整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートの提供	84.3
2	体調不良・ケガ等への対応	96.5	78.6	2	体調不良・ケガ等への対応	75.7	2	安全に配慮したグラウンド・コートの提供	82.1
3	整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートの提供	94.1	77.1	3	安全に配慮したグラウンド・コートの提供	72.1	3	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替	79.3
4	筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	90.6	75.7	4	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替	70.7	4	使いやすくて清潔な更衣室、シャワールームの提供	78.6
5	地域内でのアクセスのよさ	90.6	72.1	5	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替	70.7	5	使いやすくて清潔な更衣室、シャワールームの提供	75.0
6	屋外施設がコンディション不良の時（雨天等）の代替	84.7	70.0	6	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	65.7	6	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	67.9
7	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	82.4	69.3	7	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	65.7	7	地域内でのアクセスのよさ	65.7
8	プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	80.0	65.7	8	筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	60.0	8	観客がバス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	59.3
9	同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	78.8	65.0	9	交流試合・練習試合のアレンジ、手配	59.3	9	年間複数回の利用がある/毎年利用がある団体への特典・優遇	52.9
10	観客研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	77.6	64.3	10	地域内でのアクセスのよさ	58.6	10	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	50.7
11	交流試合・練習試合のアレンジ、手配	77.6	62.9	11	プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	62.9	11	同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	45.7
12	年間複数回の利用がある/毎年利用がある団体への特典・優遇	77.6	62.1	12	観客がバス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	62.1	12	観客がバス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	45.0
13	ミーティング用の会議室・研修室の提供・手配	76.5	61.4	13	筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	61.4	13	筋力アップや疲労回復に効果的な栄養バランスのある食事メニュー・食事量の提供や摂取時間の調整	44.3
14	観客がバス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	76.5	58.6	14	年間複数回の利用がある/毎年利用がある団体への特典・優遇	58.6	14	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	43.6
15	使いやすくて清潔な更衣室、シャワールームの提供	72.9	57.1	15	観客研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	57.1	15	観客研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	42.1
16	地域全体が合宿の受け入れに熱心	71.8	54.3	16	ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	54.3	16	練習や試合風景の映像記録サービス	42.1
17	宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	69.4	54.3	17	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する魅力度/5段階評定のTOP2BOX (%)	54.3	17	地域全体が合宿の受け入れに熱心	41.4

図 1-9 サッカー・野球・テニス別：利用顧客からみた魅力ある機能・サービス

●勝つためのチームでは、食事の内容が重要 (楽しむためのチーム：地域内移動や宿泊スポーツ施設セットプラン、道具の貸出など)

既存顧客 (団体指導者中心) / 勝つためのチーム		新規顧客 (県外の団体所属の個人) / 勝つためのチーム		新規顧客 (県外の団体所属の個人) / 楽しむためのチーム	
スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する満足度 / 5段階評定のTOP2BOX (%)	n=99	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する満足度 / 5段階評定のTOP2BOX (%)	n=358	スポーツ合宿や利用施設の機能・サービスに対する満足度 / 5段階評定のTOP2BOX (%)	n=709
1 安全に配慮したグラウンド・コートを提供	71.7	1 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートを提供	78.8	1 体調不良・ケガ等への対応	77.6
2 体調不良・ケガ等への対応	68.7	2 体調不良・ケガ等への対応	75.1	2 使いやすい清潔な更衣室、シャワールームの提供	75.6
3 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートを提供	67.7	3 安全に配慮したグラウンド・コートを提供	74.0	3 整備や清掃の行き届いたグラウンド・コートを提供	75.5
4 筋力アップや疲労回復に効果的な栄養ドリンクのある食事メニュー、食事量の提供や摂取時間の調整	63.6	4 使いやすい清潔な更衣室、シャワールームの提供	70.9	4 安全に配慮したグラウンド・コートを提供	73.6
5 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設が提供・手配	51.5	5 筋力アップや疲労回復に効果的な栄養ドリンクのある食事メニュー、食事量の提供や摂取時間の調整	68.4	5 地域内でのアクセスのよさ	71.4
6 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	47.5	6 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設が提供・手配	66.2	6 屋外施設がコンディション不良の時(雨天等)の代替施設の提供・手配	64.0
7 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	46.5	7 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	65.6	7 観音駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	63.0
8 地域内でのアクセスのよさ	45.5	8 地域内でのアクセスのよさ	65.4	8 宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	58.7
9 観音駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	44.4	9 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	63.4	9 ユニフォーム等の洗濯・乾燥設備・サービスの提供	58.3
10 年間複数回の利用がある/毎年利用がある団体への特典・優遇	41.4	10 観音駅・バス停への送迎サービスや施設間の移動サービス	63.1	10 筋力アップや疲労回復に効果的な栄養ドリンクのある食事メニュー、食事量の提供や摂取時間の調整	56.6
11 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	38.4	11 宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	61.2	11 年間複数回の利用がある/毎年利用がある団体への特典・優遇	51.3
12 宿泊施設とスポーツ施設がパッケージ化された合宿プラン	37.4	12 観音研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	58.1	12 競技種目で使用する道具(ボール、クラブ、ゴルフクラブ等)の貸出し	50.6
13 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	36.4	13 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	56.1	13 地域全体が合宿の受け入れに熱心	48.5
14 地域全体が合宿の受け入れに熱心	36.4	14 年間複数回の利用がある/毎年利用がある団体への特典・優遇	55.9	14 プロ仕様・国際基準に対応する高品質なグラウンド・コートの提供	47.8
15 観音研究ができる映像データの再生機器、Wi-Fi接続、スクリーン等の提供	35.4	15 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	55.0	15 同一時期にスポーツ合宿をするチーム間の練習試合のコーディネート	47.8
16 使いやすい清潔な更衣室、シャワールームの提供	32.3	16 地域全体が合宿の受け入れに熱心	53.9	16 練習や試合風景の映像記録サービス	47.8
17 練習や試合風景の映像記録サービス	27.3	17 ミニテイング用の会議室・研修室の提供・手配	53.6	17 交流試合・練習試合のアレンジ、手配	47.8

図 1-10 チーム作りの方向性別：利用顧客からみた魅力ある機能・サービス

■詳細結果 3)宿泊施設の神栖市スポーツツーリズムに対する意見

スポーツツーリズム活性化に有効なことについて過半数を超えた項目は、市を挙げてのスポーツ合宿 PR による誘致、スポーツ施設の補修・改修・メンテナンスの徹底、交流試合・練習試合の活性化でした。

また、神栖市が推進のために取り組むべきことの上位3項目は、スポーツ関連のイベント開催、大型スポーツ大会の誘致、設備改修などへの補助などでした。

(次頁以降, 図 1-11 宿泊施設のスポーツツーリズムに対する意見(活性化に有効なこと) 及び

図 1-12 宿泊施設のスポーツツーリズムに対する意見(神栖市が推進のために取り組むべきこと) を参照)

- <市をあげてのPRによるスポーツ合宿の誘致>が6割に達している
- 次いで、<スポーツ施設の補修・改修・メンテナンスの徹底>と<交流試合・練習試合の活性化>が5割台、<指導者・競技者向けの研修合宿の開催>が4割強

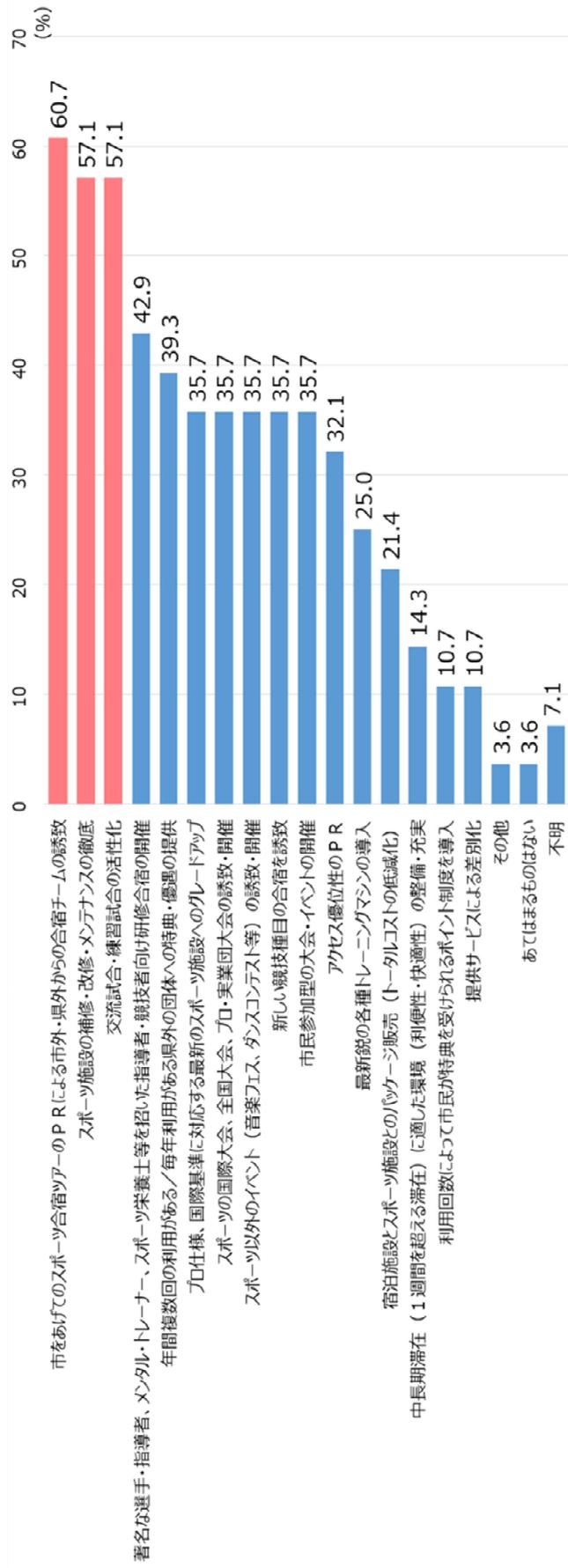


図 1-11 宿泊施設のスポーツツーリズムに対する意見（活性化に有効なこと）

● <スポーツ関連のイベント開催> <大型スポーツ大会の誘致> <設備改善への補助> が4割以上

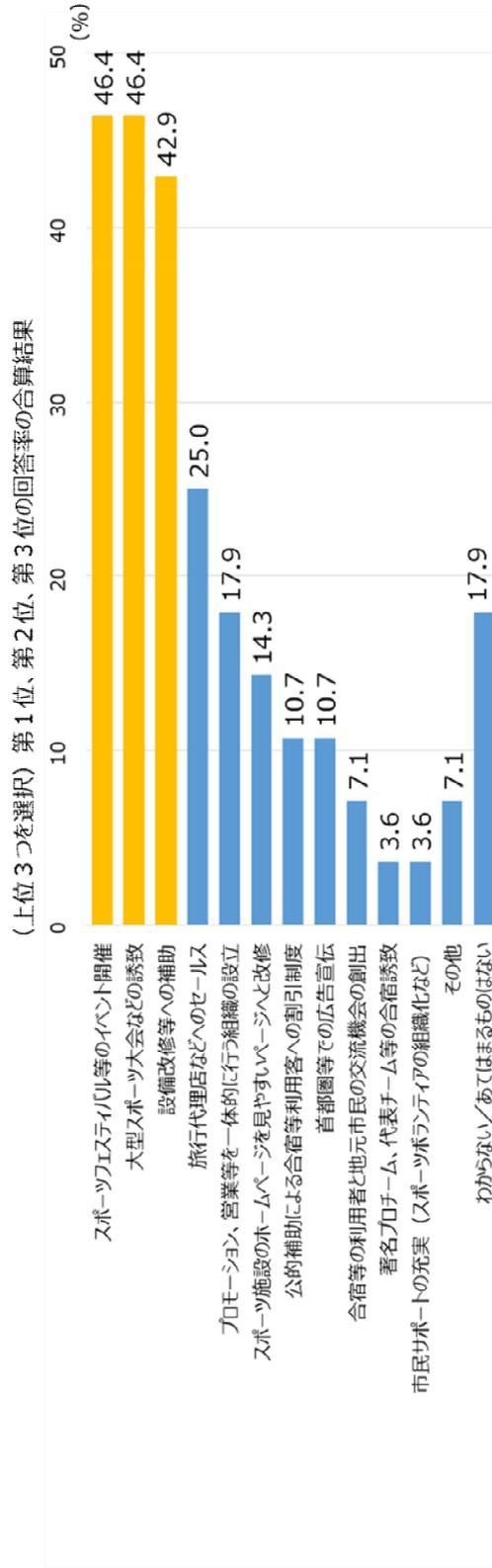


図 1-12 宿泊施設のスポーツリズムに対する意見 (神栖市が推進のために取り組むべきこと)

以上のように、合宿というスポーツをする機会の提供を通じた、誘客施策の魅力づくりについてみてきましたが、最後に、スポーツをみる機会・支える機会をどう捉えておくべきかを考察するため、分析視点③「誘客機会の拡がりの可能性に係る関連データ」をとりまとめました。

分析視点③ 誘客機会の拡がりの可能性（スポーツをみる機会, スポーツを支える機会）

■分析結果

スポーツを支える機会よりスポーツをみる機会に対する重要性の認識が高い傾向がありますが、スポーツをする機会以外にも誘客機会が広がる可能性はあると言えそうです。

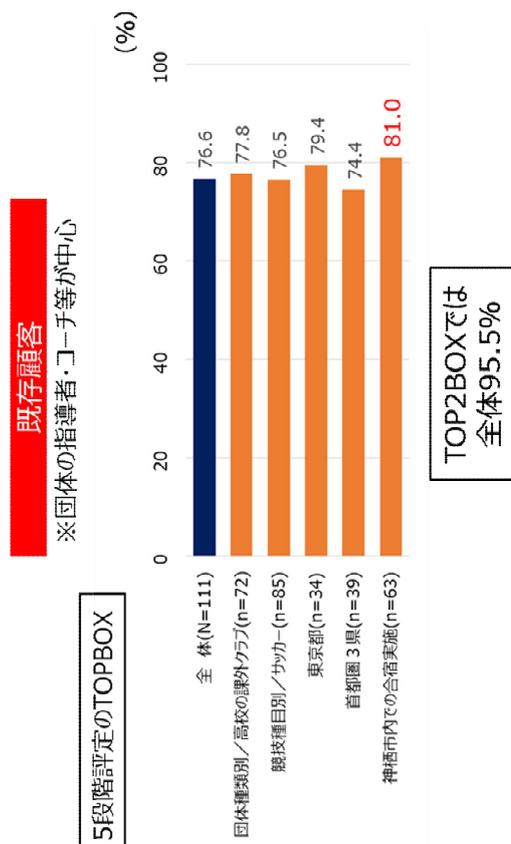
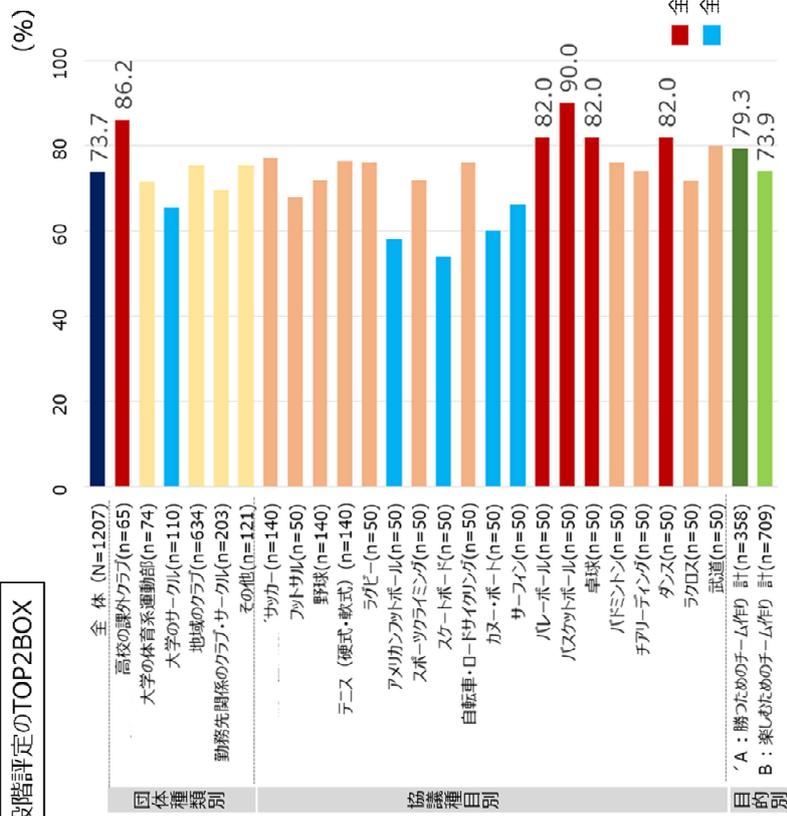
(次頁以降, **図 1-13 「みるスポーツ」に対する考え方** 及び
図 1-14 「支えるスポーツ」に対する考え方 を参照)

● 高校の課外クラブ、屋内競技（バレーボール・バスケットボール・卓球・ダンス）で高い
 （神栖市内での合宿実施団体でも肯定意見が多い）

新規顧客
 ※団体の競技者が中心

5段階評定のTOP2BOX

全国大会や国際大会など、一流のゲームを観戦することは
 競技者の体験として大切だ



既存顧客
 ※団体の指導者・コーチ等が中心

5段階評定のTOPBOX

TOP2BOXでは
 全体95.5%

「そう思う」+「ややそう思う」

■ 全体より5ポイント以上高いもの
 ■ 全体より5ポイント以上低いもの

図1-13 「みるスポーツ」に
 対する考え方

● サッカー・ラグビー・自転車・バスケットボール・ダンスなどで、チーム活動としての運営ボランティアに肯定的

新規顧客
 ※団体の競技者が中心

5段階評定のTOP2BOX

競技大会の運営ボランティアをチームですることは、
 チームの活性化や個人の成長に役立つ

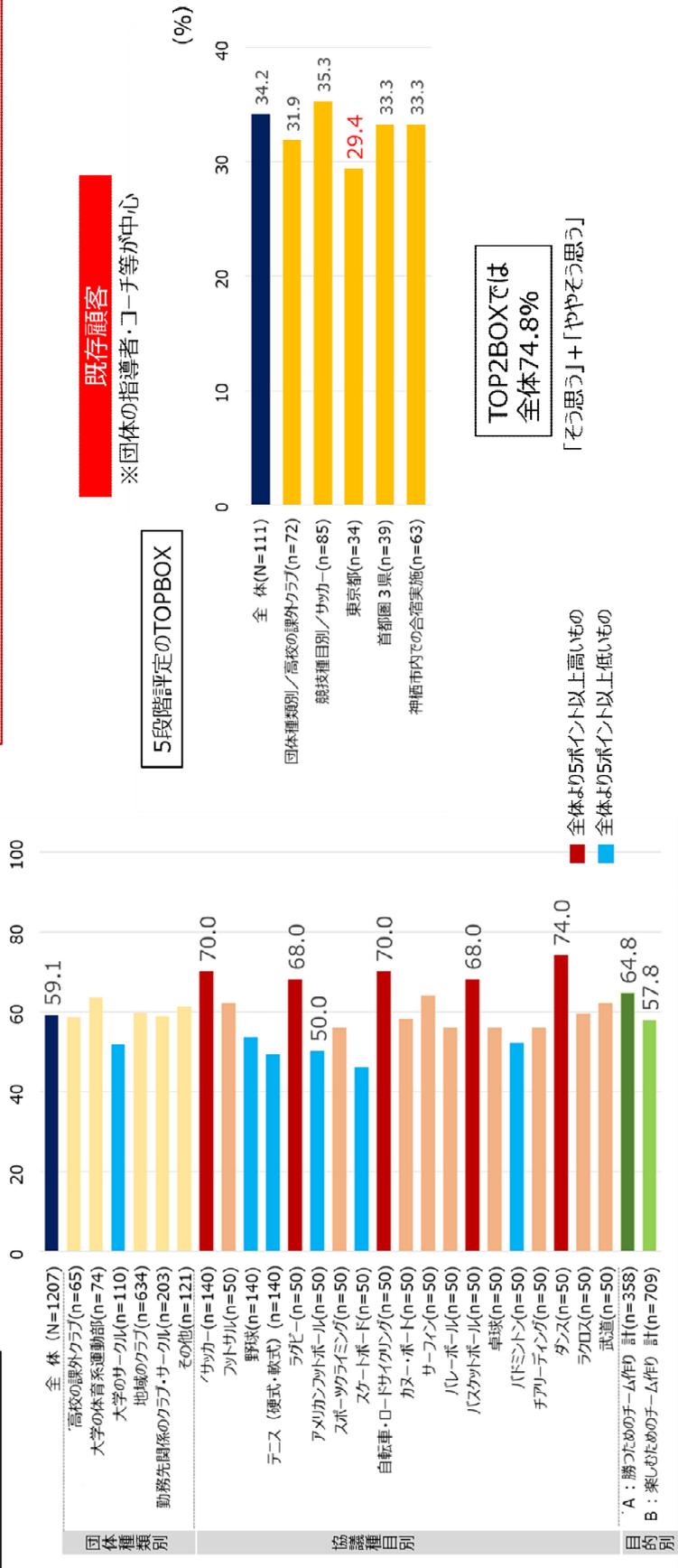


図 1-14 「支えるスポーツ」
 に対する考え方

(3) 調査結果: 公共施設の現況把握と利用状況

本節では、公共施設の現況把握と利用状況のまとめを記載します。以下の6つの項目から概観します。

- ① 築年数（竣工年からの経過年数）
- ② 築年数別施設状態
- ③ 施設利用率
- ④ 施設利用率の月次変動
- ⑤ 時間帯別の施設利用率（繁忙期と閑散期）
- ⑥ 施設利用者の属性

① 築年数（竣工年からの経過年数）

市内各スポーツ施設（40室）の築年数をみると、最も古いもので築45年。大規模改修の検討が必要な築30年以上が2/3を占めており、平均築年数は31.5年でした。

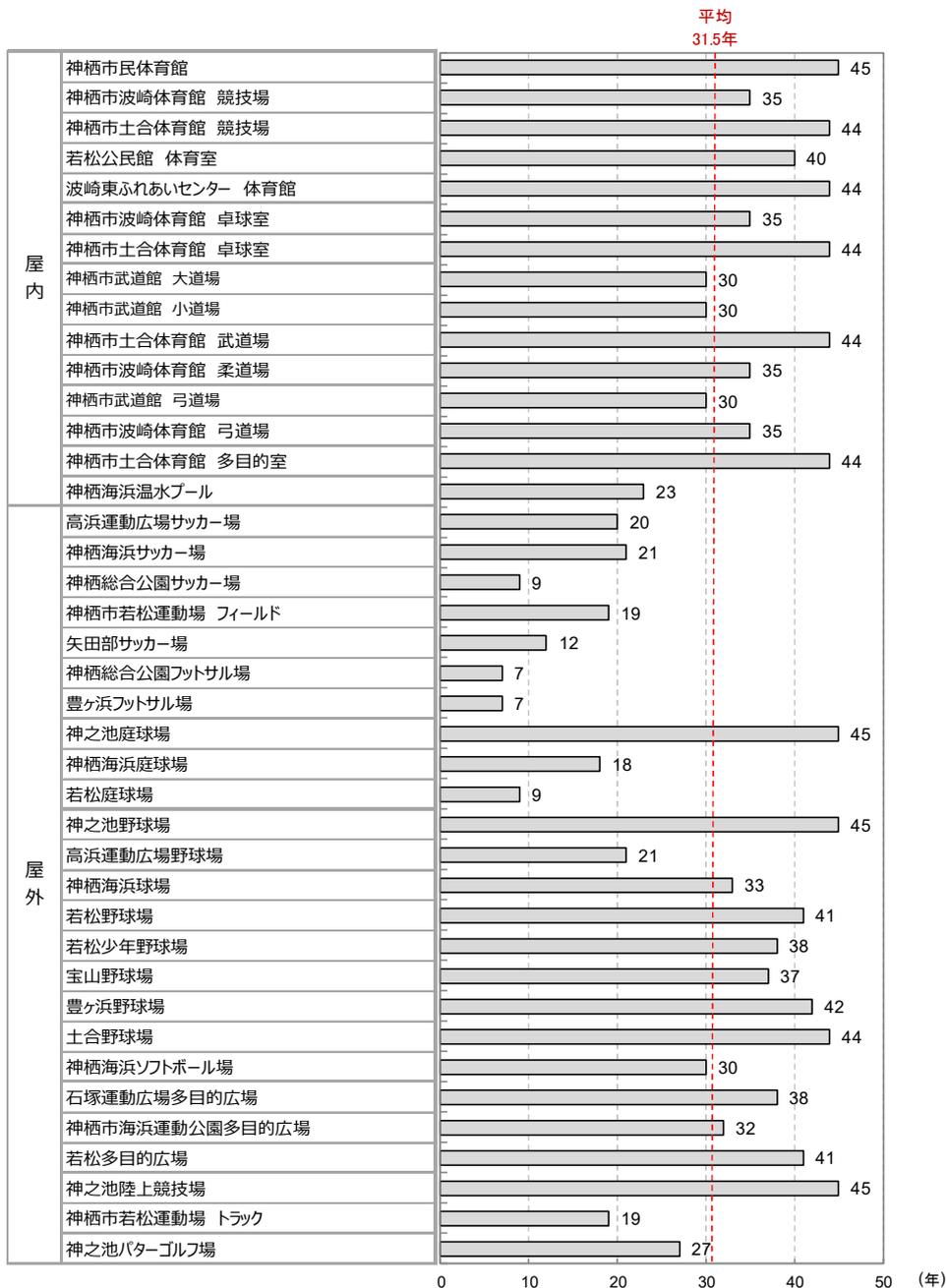


図 1-15 公共施設別（40室）の築年数（竣工年から2018年までの経過年数）

競技種目別にみると、築20年以内の施設はサッカー場、フットサル場、庭球場に集中しています。

一方で、築40年以上の施設は、神之池、土合、若松地区に多くみられます。

次に、各スポーツ施設（40室）の平均築年数を、さまざまな属性別にまとめて傾向をみてみました。

築年数40年以上が1/3を占めています。内外別にみても、屋外施設よりも屋内施設のほうで、地域別では海浜・若松エリアを除いて平均築年数が37年を超えています。さらに、用途別では体育館（競技場）の平均築年数が40年を超え、多目的広場、野球・ソフトボール場で35年を超えています。

築年数	施設数
築40年以上	14
築40年未満30年以上	13
築30年未満	13

	n=	平均築年数
全体	40	31.5
内外別		
屋内施設	15	37.2
屋外施設	25	28.0

	n=	平均築年数
全体	40	31.5
地域別		
神之池エリア	9	37.2
海浜・若松エリア	17	24.6
波崎・土合エリア	11	37.2

	n=	平均築年数
全体	40	31.5
用途別		
屋内計	15	37.2
体育館	5	41.6
卓球場	2	39.5
道場・柔道場	4	34.8
弓道	2	32.5
多目的室	1	44.0
プール	1	23.0
屋外計	25	28.0
サッカー場	5	16.2
フットサル場	2	7.0
庭球場	3	24.0
野球・ソフトボール場	9	36.8
多目的広場	3	37.0
陸上競技場	2	32.0
パターゴルフ場	1	27.0

図 1-16 公共施設の種別築年数（竣工年から2018年までの経過年数）

②築年数別施設状態

各スポーツ施設の状態を築年数別でみると、築30年を超えると、『劣化』のスコアが上昇する傾向（マイナスの評価項目が増え、+1を超える評価項目が減る）がみられます。

屋外施設の競技場別では、野球場が最も劣化箇所（0.5未満の項目）が多くみられます。

		屋内																		
		損 び 割 れ の 外 壁 の 離 れ 破 壊	建 物 の 外 壁 の 割 れ 破 壊	離 れ 水 漏 れ	建 物 内 部 の 割 れ 破 壊	建 物 内 部 の 割 れ 破 壊	屋 内 ス リ ッ ク の 破 壊	置 置 の 照 明 設 備 の 状 態	井 の 特 定 安 全 性	特 定 天 井 対 策 の 状 態	気 空 調 設 備 の 状 態	清 掃 ・ 衛 生 管 理 の 状 態	全 部 の 排 水 溝 口 の 安 全 性	ブ ル 内 部 の 排 水 溝 口 の 安 全 性	熱 中 症 対 策 の 状 態	状 態 の 整 備 ・ 設 備 の 技 術 的 な 問 題	整 備 用 具 や 競 技 に 関 する 設 備 の 状 態	に 関 する 設 備 の 状 態	A E D 対 策 の 状 態	災 害 対 策 （ 避 難 ス ペ ー ス ） の 状 態
表は以下の加重平均値																				
良好 (×2)																				
やや良好 (×1)																				
どちらともいえない (×0)																				
やや劣化 (×-1)																				
劣化 (×-2)																				
n=																				
全体		7	-0.3	0.0	-0.6	0.1	0.2	0.0	1.0	2.0	0.8	0.7	1.4	0.2						
築 年 数	築40年以上	4	-0.3	0.3	-0.8	0.5	0.5	-	0.5	-	0.5	0.5	1.0	0.0						
	築40年未満30年以上	2	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	1.5	-	1.0	1.0	2.0	0.5						
	築30年未満	1	1.0	1.0	1.0	1.0	-	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	2.0	-						
		屋外																		
		装 飾 の 状 態	外 周 壁 の 状 態	ス コ ア ポ ー ド の 状 態	グ ラ フ の 状 態	固 定 観 覧 席 の 状 態	照 明 設 備 の 状 態	給 水 ・ 散 水 設 備 の 状 態	排 水 設 備 の 状 態	設 置 の 状 態	熱 中 症 対 策 の 状 態	熱 中 症 対 策 の 状 態	整 備 用 具 や 競 技 に 関 する 設 備 の 状 態	整 備 用 具 や 競 技 に 関 する 設 備 の 状 態	に 関 する 設 備 の 状 態	A E D 対 策 の 状 態	災 害 対 策 （ 避 難 ス ペ ー ス ） の 状 態			
表は以下の加重平均値																				
良好 (×2)																				
やや良好 (×1)																				
どちらともいえない (×0)																				
やや劣化 (×-1)																				
劣化 (×-2)																				
n=																				
全体		24	1.1	0.6	-0.3	0.2	0.8	1.7	0.9	0.8	0.5	1.0	0.8	0.3						
築 年 数	築40年以上	7	0.7	0.0	-0.3	0.0	-	1.0	0.4	0.1	0.8	0.9	0.3	0.0						
	築40年未満30年以上	6	1.3	0.4	-0.5	0.5	0.0	-	1.3	0.7	0.0	1.0	0.0	0.0						
	築30年未満	11	1.2	1.0	0.0	0.0	1.0	1.8	1.0	1.3	0.5	1.1	1.1	0.5						
		屋外																		
		装 飾 の 状 態	外 周 壁 の 状 態	ス コ ア ポ ー ド の 状 態	グ ラ フ の 状 態	固 定 観 覧 席 の 状 態	照 明 設 備 の 状 態	給 水 ・ 散 水 設 備 の 状 態	排 水 設 備 の 状 態	設 置 の 状 態	熱 中 症 対 策 の 状 態	熱 中 症 対 策 の 状 態	整 備 用 具 や 競 技 に 関 する 設 備 の 状 態	整 備 用 具 や 競 技 に 関 する 設 備 の 状 態	に 関 する 設 備 の 状 態	A E D 対 策 の 状 態	災 害 対 策 （ 避 難 ス ペ ー ス ） の 状 態			
表は以下の加重平均値																				
良好 (×2)																				
やや良好 (×1)																				
どちらともいえない (×0)																				
やや劣化 (×-1)																				
劣化 (×-2)																				
n=																				
全体		24	1.1	0.6	-0.3	0.2	0.8	1.7	0.9	0.8	0.5	1.0	0.8	0.3						
種 目 別	サッカー場	4	1.0	0.8	-1.0	-1.0	2.0	1.5	2.0	1.0	0.5	0.8	1.3	1.0						
	フットサル場	2	1.0	2.0	-	-	-	2.0	-	2.0	-	1.5	2.0	-						
	野球場・ソフトボール場	9	0.8	0.3	-0.3	0.3	0.0	-	1.1	0.3	0.3	1.0	0.3	0.0						
	庭球場	3	1.7	0.3	-	1.0	2.0	1.5	0.0	1.0	1.0	1.3	0.0	-						
	陸上競技場	2	0.5	1.0	-	-	-1.0	-	-0.5	1.0	1.0	0.5	1.0	0.0						

赤字は0.5未満を示す

図 1-17 公共施設の劣化状況(スコア評価)

③施設利用率

各スポーツ施設の利用率をみると、最も高い利用率は神栖市民体育館の54.7%でした。逆に最も低い施設は若松運動陸上競技場（トラック）で1.8%に留まっています。平均利用率は24.6%でした。

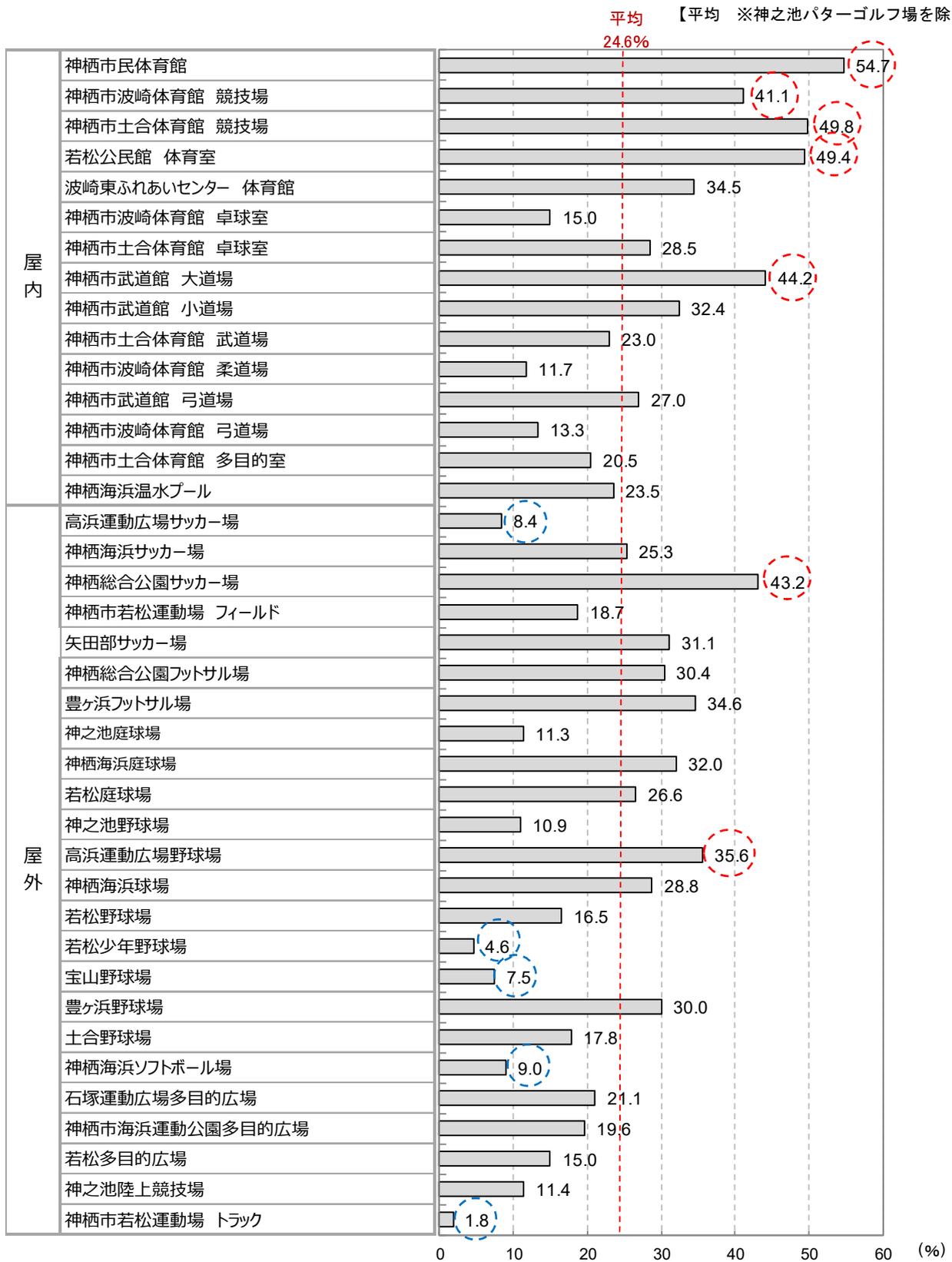


図 1-18 公共施設別（39室）の利用率

利用率を属性別にみると、内外別では屋外施設に比べ屋内施設の利用率が高くなっています。

用途別では、平均築年数の最も高い体育館の利用率が全般的に高めで、フットサルコートも高い利用率となっています。地域別では海浜・若松エリアの平均利用率が低い傾向がみられます。

		n=	平均 利用率
全体		39	24.6
内外別	屋内施設	15	31.2
	屋外施設	24	20.5

(%)

		n=	平均 利用率
全体		39	24.6
地域別	神之池エリア	8	26.6
	海浜・若松エリア	17	20.4
	波崎・土合エリア	11	25.9

(%)

		n=	平均 利用率
全体		39	24.6
用途別	屋内計	15	31.2
	体育館	5	45.9
	卓球場	2	21.8
	道場・柔道場	4	27.8
	弓道	2	20.2
	多目的室	1	20.5
	プール	1	23.5
	屋外計	24	20.5
	サッカー場	5	25.3
	フットサル場	2	32.5
	庭球場	3	23.3
	野球・ソフトボール場	9	17.9
	多目的広場	3	18.6
	陸上競技場	2	6.6

(%)

図 1-19 公共施設の種別別利用率

④施設利用率の月次変動

月次利用率をみると、夏休み期間（7～8月）の利用率が高めになる一方で、1～2月の利用率は全体で2割以下になっています。

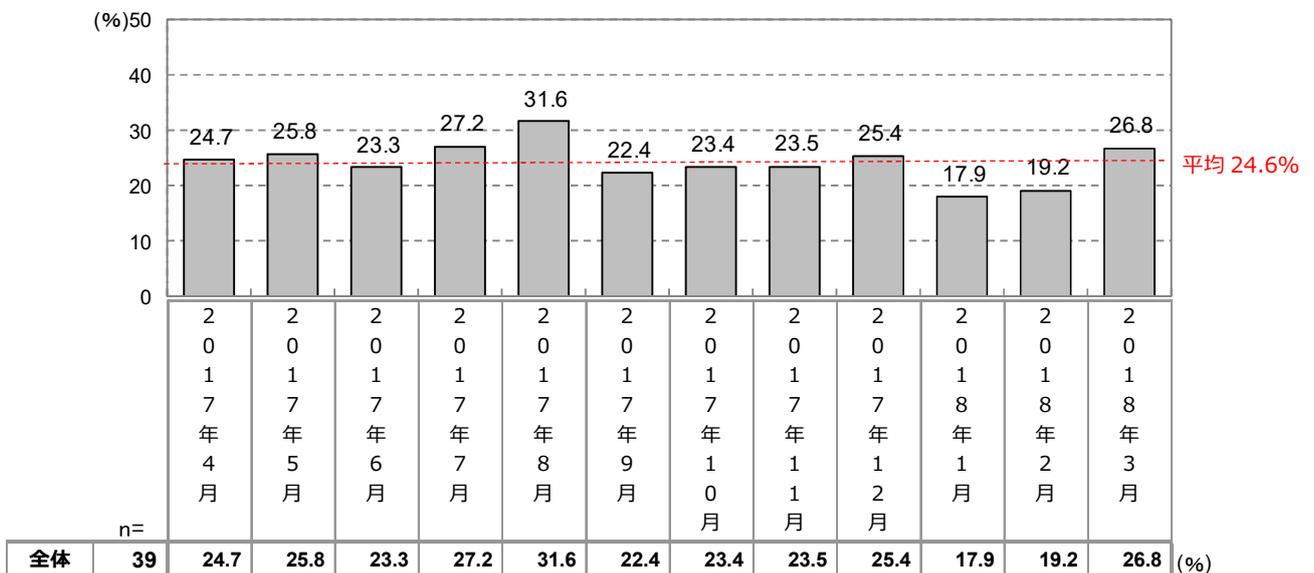


図 1-20 施設利用率の月次変動

前出の施設利用率の月次変動を、既存顧客（9競技種目の指導者中心）の合宿実施時期、大会参加時期、及び新規顧客（20競技種目の競技者中心）の合宿実施時期に照らし合わせてみました。但し、調査対象期間が異なるため、施設利用率の月次変動を並び替えて一表にしました。

利用側（利用ニーズの調査／既存顧客、新規顧客）の合宿実施月は8月（夏休み）に集中し、3月（春休み）、12月（冬休み）が続く一方で、（n=28につき参考値にとどめますが）神栖市の大会（宿泊付）参加は4月・5月にも30%を超えることから、大会誘致は施設利用の平準化に有効と思われます。

さらに大学の団体の合宿実施率は8月に次いで2月で高いことから、施設利用が低調な時期を下支えできると考えられます。

1年以内		該当数 (人)	(%)											
			2017年 11月	2017年 12月	2018年 1月	2018年 2月	2018年 3月	2018年 4月	2018年 5月	2018年 6月	2018年 7月	2018年 8月	2018年 9月	2018年 10月
合宿を実施した時期	【既存顧客】合宿実施者：全体	79	2.5	31.6	10.1	3.8	54.4	7.6	16.5	6.3	24.1	67.1	5.1	3.8
	高校の課外クラブ	50	2.0	38.0	8.0	2.0	64.0	4.0	14.0	8.0	30.0	82.0	8.0	4.0
大会に参加した時期	【既存顧客】大会参加者：全体	28	7.1	35.7	17.9	7.1	46.4	32.1	35.7	14.3	17.9	50.0	14.3	14.3
	【新規顧客】全体	539	8.0	10.2	8.2	10.9	9.1	8.3	13.9	8.5	18.0	36.0	9.6	5.2
合宿を実施した時期	高校の課外クラブ	36	8.3	11.1	8.3	8.3	11.1	5.6	2.8	11.1	13.9	44.4	2.8	-
	大学の体育系運動部	59	6.8	10.2	1.7	20.3	8.5	3.4	16.9	6.8	5.1	57.6	8.5	6.8
	大学のサークル	82	6.1	13.4	11.0	23.2	12.2	14.6	14.6	6.1	12.2	32.9	8.5	4.9
	2017年4月～ 2018年3月	【神栖市】公共施設利用率	39施設	23.5	25.2	17.9	19.2	26.8	24.7	25.8	23.3	27.2	31.6	22.4

※公共施設利用率は最高値（30%超）と最低値（20%未満）に、その他は20%以上にマーキング／大会参加者（n=28）は参考値
※表の見方について：公共施設利用の集計期間と合宿実施・大会参加の調査期間が異なることに注意

図 1-21 合宿実施・大会参加と公共施設利用率の月次変動

⑤時間帯別の施設利用率

屋内施設よりも屋外施設で、繁忙期と閑散期の変動が激しい傾向がみられます。屋外施設の繁忙期は2月・5月、閑散期は3月・7月・11月にありますが、屋内施設では繁忙期が7月、閑散期は10月の1ヶ月ずつに留まっており、利用の凸凹が少ないようです。

まず、繁忙期の時間帯別の利用率をみると、平日の日中は2割台の利用率であるのに対して、夜間帯の実施施設は限定されますが2倍以上になっています。休日については、午前中から高い利用率の施設が多いようです。

閑散期の時間帯別の利用率をみると、平日の日中は全体で1割未満の利用率に留まっています。

休日の日中では、繁忙期と30～40ポイントの差がみられます。

月	全体(n=39)		屋内(n=15)		屋外(n=24)	
	繁忙	閑散	繁忙	閑散	繁忙	閑散
1月	3	5	2	2	1	3
2月	7	2	2	1	5	1
3月	-	7	-	1	-	6
4月	3	2	-	-	3	2
5月	9	1	2	-	7	1
6月	-	4	-	2	-	2
7月	4	8	4	1	-	7
8月	3	1	2	1	1	-
9月	4	3	-	1	4	2
10月	-	9	-	5	-	4
11月	1	9	-	2	1	7
12月	5	4	3	1	2	3

(件)

7件以上 7件以上 TOP1 TOP1 5件以上 5件以上

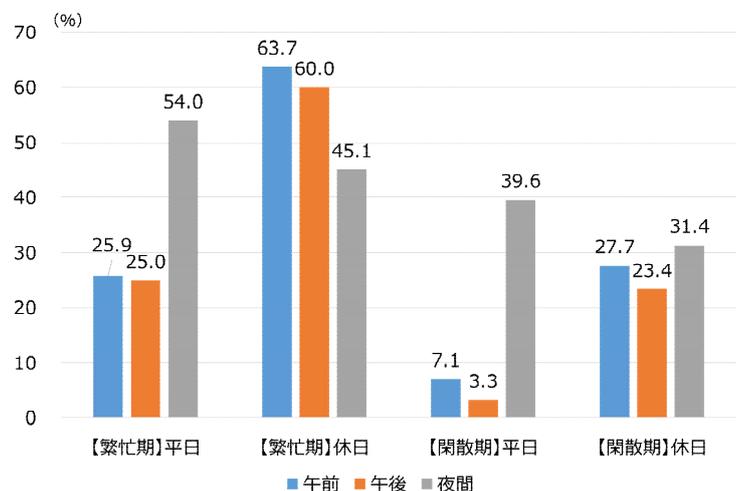


図 1-22 公共施設の繁忙期と閑散期：該当月及び該当月の時間帯別施設利用率（39室平均）

⑥施設利用者の属性

市内施設利用団体所在地（利用者の居住地）をみると、市内からが85%を占めています。

その一方で、矢田部サッカー場と高浜サッカー場は市外比率が高く8割台を占めています。市外比率が25%以上50%未満の施設を加えると、7施設中サッカー場3、野球場3、多目的広場1となり、うち3施設が海浜運動公園内にあります。

		神栖市内	神栖市外
全体		85.2	14.8
屋内	神栖市民体育館	96.0	4.0
	神栖市波崎体育館 競技場	89.4	10.6
	神栖市土合体育館 競技場	97.4	2.6
	若松公民館 体育室	97.7	2.3
	波崎東ふれあいセンター 体育館		
	神栖市波崎体育館 卓球室	86.8	13.2
	神栖市土合体育館 卓球室	99.4	0.6
	神栖市武道館 大道場	97.5	2.5
	神栖市武道館 小道場	99.2	0.8
	神栖市土合体育館 武道場	100.0	-
	神栖市波崎体育館 柔道場	97.0	3.0
	神栖市武道館 弓道場	100.0	-
	神栖市波崎体育館 弓道場	100.0	-
	神栖市土合体育館 多目的室	99.5	0.5
	神栖海浜温水プール	77.3	22.7
屋外	高浜運動広場サッカー場	17.5	82.5
	神栖海浜サッカー場	64.0	36.0
	神栖総合公園サッカー場	92.4	7.6
	神栖市若松運動場 フィールド	87.1	12.9
	矢田部サッカー場	10.4	89.6
	神栖総合公園フットサル場	98.2	1.8
	豊ヶ浜フットサル場	82.4	17.6
	神之池庭球場	98.2	1.8
	神栖海浜庭球場	96.4	3.6
	若松庭球場	99.3	0.7
	神之池野球場	89.5	10.5
	高浜運動広場野球場	100.0	-
	神栖海浜球場	73.9	26.1
	若松野球場	57.7	42.3
	若松少年野球場	78.9	21.1
	宝山野球場	71.4	28.6
	豊ヶ浜野球場	78.3	21.7
	土合野球場	89.2	10.8
	神栖海浜ソフトボール場	98.1	1.9
	石塚運動広場多目的広場	93.6	6.4
	神栖市海浜運動公園多目的広場	65.1	34.9
	若松多目的広場	90.2	9.8
神之池陸上競技場	92.5	7.5	
若松運動場陸上競技場 トラック	76.9	23.1	

(%)

神栖市内：背景色（オレンジ）は95%以上を示す

神栖市外：背景色（ピンク）は50%以上、（緑）は25%以上を示す

図 1-23 施設利用者の属性(市内・市外)

利用者の個人・団体・大会別でみると、個人利用が9割を超えるのは庭球場や体育館、温水プールなどで、高浜運動広場の野球場やサッカー場、神栖市武道館、石塚運動広場多目的広場、若松多目的広場は団体利用が7割以上を占めています。

大会利用に特化しているのは神栖市海浜運動公園の多目的広場と神栖海浜サッカー場の2施設で5割を超えています。25%以上に広げてみると、神栖海浜球場、宝山野球場、若松野球場の3施設が加わり、5施設中3施設が野球場、海浜地区に集中しています。

		個人	団体	大会	その他
全体		49.5	36.3	13.4	0.7
屋内	神栖市民体育館	66.4	29.7	3.4	0.4
	神栖市波崎体育館 競技場	92.8	4.7	2.3	0.2
	神栖市土合体育館 競技場	87.2	12.7	0.1	-
	若松公民館 体育室	37.5	59.2	-	3.4
	神栖市波崎体育館 卓球室	95.7	3.3	0.8	0.1
	神栖市武道館 大道場	26.4	71.6	2.0	-
	神栖市武道館 小道場	19.7	78.2	2.1	-
	神栖市波崎体育館 柔道場	92.3	6.0	0.6	1.2
	神栖市武道館 弓道場	別表			
	神栖市波崎体育館 弓道場	別表			
	神栖海浜温水プール	別表			
屋外	高浜運動広場サッカー場	-	93.7	6.3	-
	神栖海浜サッカー場	37.3	6.7	56.0	-
	神栖総合公園サッカー場	43.4	47.8	8.8	-
	神栖市若松運動場 フィールド	12.9	68.6	18.6	-
	神栖総合公園フットサル場	87.0	10.4	2.6	-
	豊ヶ浜フットサル場	86.1	13.9	-	-
	神之池庭球場	95.1	4.8	0.1	-
	神栖海浜庭球場	91.3	6.6	2.1	-
	若松庭球場	99.3	0.7	-	-
	神之池野球場	39.5	42.1	18.4	-
	高浜運動広場野球場	-	97.3	2.7	-
	神栖海浜球場	10.8	48.6	40.5	-
	若松野球場	66.2	8.5	25.4	-
	若松少年野球場	31.6	52.6	15.8	-
	宝山野球場	60.0	8.6	31.4	-
	豊ヶ浜野球場	45.9	52.2	1.9	-
	土合野球場	58.1	21.6	20.3	-
	神栖海浜ソフトボール場	77.8	14.8	7.4	-
	石塚運動広場多目的広場	1.3	74.4	24.4	-
	神栖市海浜運動公園多目的広場	3.2	19.0	77.8	-
若松多目的広場	18.6	74.5	6.9	-	
神之池陸上競技場	-	62.5	20.0	17.5	
神栖市若松運動場 トラック	51.9	30.8	17.3	-	

(%)

背景色（赤）は70%以上、（黄）は50%以上、大会の（黄緑）は25%以上を示す（非掲出施設はデータなし）

	個人	貸切	その他
神栖市武道館 弓道場	79.4	20.5	0.1
神栖市波崎体育館 弓道場	77.2	22.8	-

(%)

	個人	学校	入館者教室	その他
神栖海浜温水プール	99.6	0.0	0.3	-

(%)

図 1-24 施設利用者の属性(個人・団体・大会)

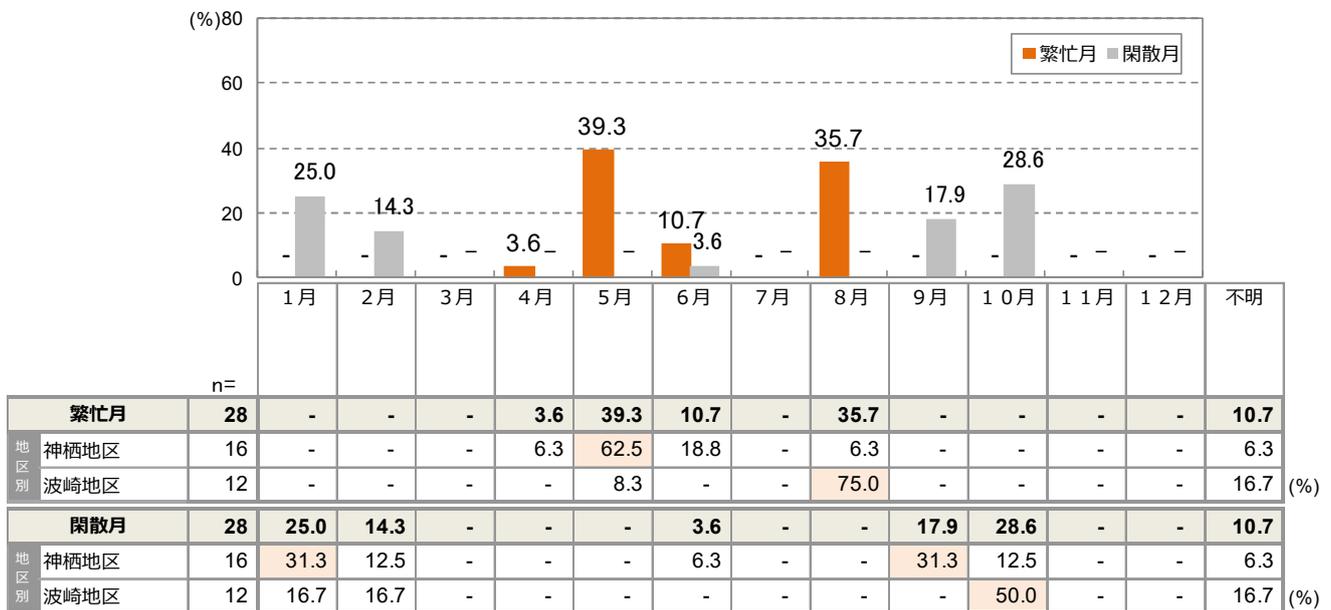
(4) 調査結果: 宿泊施設の稼働状況

本節では、宿泊施設の稼働状況のまとめを記載します。4項目で概観しますが、地区別は少サンプル数のため、傾向分析は参考にとどめておきます。

- ①最大繁忙月と最大換算月
- ②目的別宿泊者割合
- ③月別スポーツ合宿とスポーツ大会の延べ宿泊者数
- ④月別スポーツ合宿とスポーツ大会の稼働率

①最大繁忙月と最大閑散月

宿泊施設の繁忙月は5月と8月。地区別にみると、神栖地区は5月、波崎地区は8月に大分されます。一方、閑散月は、9～10月、1～2月と秋冬シーズンでした。



表中のマーキングは、地区別にみて最も該当施設が集中している繁忙月・閑散月を示す

図 1-25 宿泊施設の稼働状況（繁忙月と閑散月）

②目的別宿泊者割合

年間の宿泊者の目的別割合は、繁忙月同様、地区により異なります。

神栖地区は「ビジネス」が平均7割と高くなっていますが、一方、波崎地区は「ビジネス」は1割程度に留まり、「スポーツ合宿/大会」が4割ずつでした。

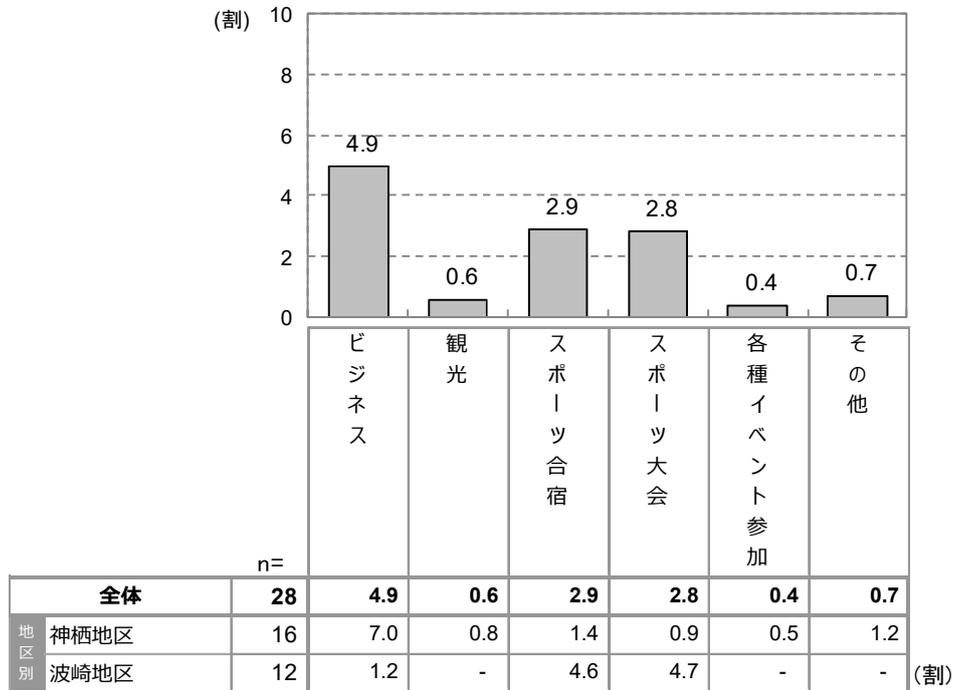


図 1-26 宿泊施設の稼働状況(目的別宿泊者割合)

③月別スポーツ合宿とスポーツ大会の延べ宿泊者数

スポーツ合宿とスポーツ大会の各月の延べ宿泊者数をみると、8月が最も高い。波崎地区は1ヶ月で5千人／泊以上がスポーツ合宿とスポーツ大会で利用しています。次いで3月、7月が続いています。

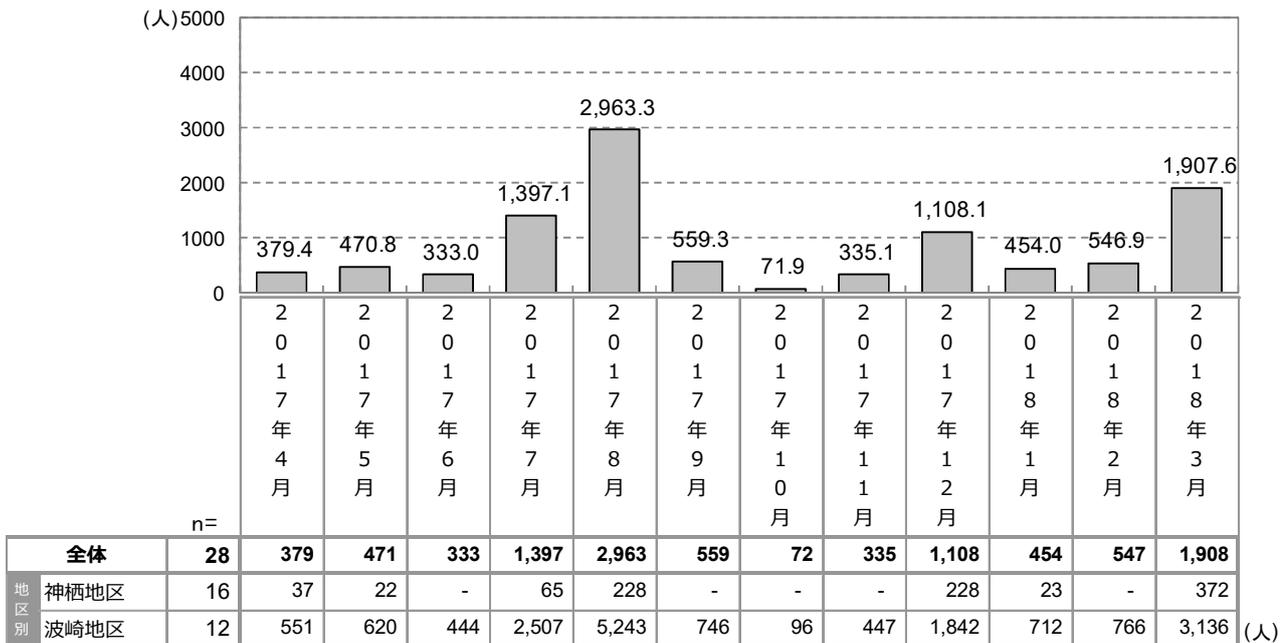


図 1-27 月別スポーツ合宿とスポーツ大会の延べ宿泊者数

④月別スポーツ合宿とスポーツ大会の稼働率

スポーツ合宿とスポーツ大会の各月の稼働率をみると、上記延べ宿泊数とほぼ連動しており、学校の休み期間が稼働率の上位月になっています。

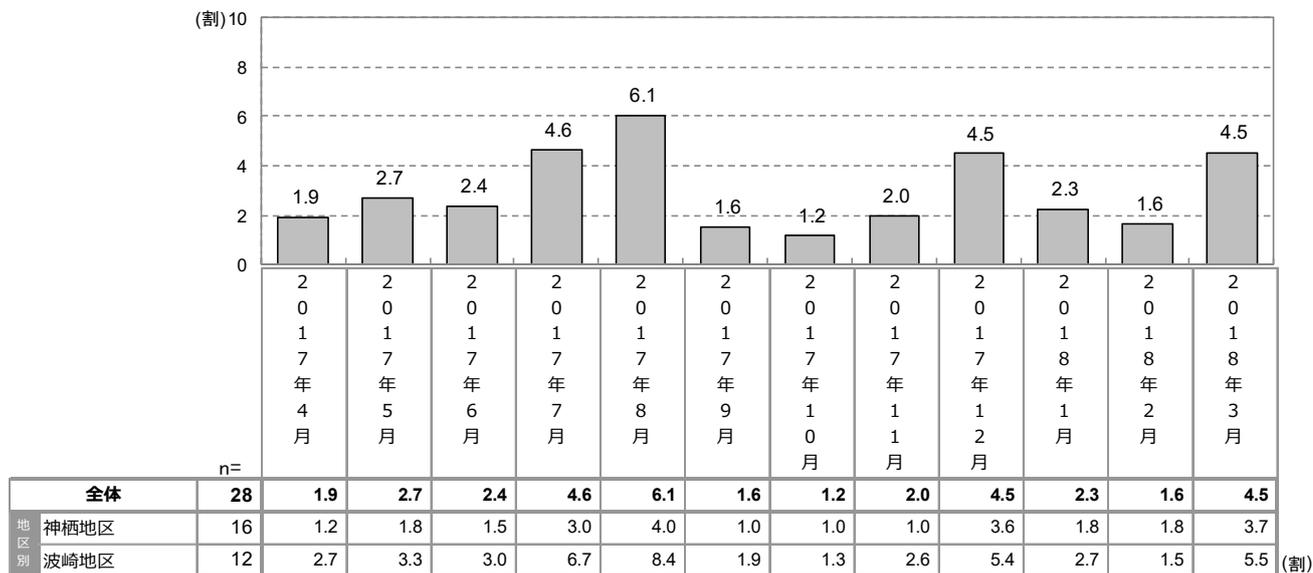


図 1-28 月別スポーツ合宿とスポーツ大会の稼働率

(5) 調査結果のまとめ

利用のニーズ調査のまとめとして、実施計画の策定に関連する課題を抽出しました。

■利用ニーズの調査

スポーツ合宿地を選ぶポイントである「安い・近い・短い」を満たし、合宿に専念できる環境があり、合宿経験がある団体のリピート意向が高い神栖市である一方、

市外のスポーツ団体からみて：

- スポーツ合宿地としての存在感が弱い
- 施設提供する機能・サービスが利用側のニーズとマッチしていない
- 合宿してみれば満足度高い、パンフレットを見て利用意向あり

<課題>

- スポーツ合宿地として知られていない・想起されにくい
- 平均的な満足感の提供にとどまっている
- 神栖市のメリットが伝わっていない

知ってもらい、来てもらう、満足してもらう施策が必要

市内の宿泊施設からみて：

- (有効なスポーツツーリズム活性化策)
- スポーツ施設の補修・改修・メンテナンスの徹底
 - スポーツイベント・大型スポーツ大会の誘致
 - 交流試合・練習試合の活性化
 - 指導者・競技者向け研修合宿の開催

- スポーツ施設の品質維持・管理が重要視されている
- スポーツをみる機会の拡大が望まれている
- スポーツをする機会をつくる支援が求められている
- スポーツを支える機会が新たな集客につながる

スポーツをする機会、みる機会、支える機会の拡がりが必要

また、スポーツ施設の現況把握と利用状況のまとめとして、施設の利活用方策の検討に関連する課題を抽出しました。

■スポーツ施設の現況把握と利用状況

**築年数37年超の施設が39施設中17施設、年間平均の施設利用率が24.6%
(トップシーズン8月でも31.6%、オフシーズン1月17.9%・2月19.2%)**

築年数：

- 築20年以内の施設はサッカー場、フットサル場、庭球場に集中
- 築40年以上の施設は神之池、土合、若松地区に多い

<課題>

- 改修待ったなし：利用状況や地区バランスをみながら計画をつくる

利用率：

- 体育館の利用率は全体的に高い
- 利用率が低い施設には野球場が目立つ
- 市内比率は全施設平均で8割、市外比率上位の施設はサッカー場と野球場に集中
- 大会利用施設数は野球場が多い

- 大会誘致に適した施設、合宿受入れを重視する施設、雨天等の代替施設、市民利用施設など、施設ごとに利用のしかたを明確にする

月別利用状況：

- 神栖市合宿実施：8月、3月、12月（高校は特に8月、3月）
- 神栖市大会参加：8月、3月、12月に加えて、4月・5月にも
- 大学系団体の合宿：ピークは8月、2月にもヤマあり

- 大会誘致、大学団体の誘致、などでオフシーズンの底上げを考える